

1. 旧福島県立図書館（元福島県物産陳列館）

所在地 福島市杉妻町2

1. 福島県物産陳列館の誕生

- ・明治43年（1910）7月 建設着工
- ・明治44年（1911）6月 竣工
- ・ 10月11日 開館

●福島県物産陳列館について（注①）

- ・敷地 福島市杉妻町20番地
面積 2反3畝15歩（約2,330㎡）
同所1番
面積6畝14歩（県庁敷地）（約640㎡）
- ・建物 127坪（約419㎡）
- ・陳列坪数 1階 100坪（330㎡）
2階 84坪（約277㎡）



昭和30年地図の位置

・沿革

「従来本県ニ於イテハ物産陳列ノ機関ナカリシヲ以テ産業推奨ノ施設上不便甚カラズリシガ故西澤知事在職当時即チ明治四十二年県会ノ協賛ヲ経テ愈之ヲ建設スルニ決シタリ而シテ地ヲ旧板倉藩当時城内ノ一庭園タリシ紅葉山公園ニ定メ明治四十三年七月之ガ建築ヲ起工シ明治四十四年六月ヲ以テ竣成シタリ**構造ハ東京上野ノ表慶館ニ則リ**西洋造リ三層ノ建築物ニシテ工費約三万円其他一切ノ経費ヲ合シテ五万円ニ達ス同年十月十一日開館式ヲ挙行スルニ至レリ」（注1）

・表慶館との比較について

「当然ながら完全な模倣とはいえない。基本的な構成は面白い程に一致しているが、細部は簡略化されている。顕著なのは中央のドームで、福島県物産陳列館のドームは真円ではなく正方形の隅切りをした八角形ドームである。（中略）なお、福島県物産陳列館では階段室の出入口上部のレリーフにはライオンらしき動物の彫刻が見え、表慶館の代名詞的存在であるライオン像も取り込んだようだ。全体的にバランスの悪さが目につくが、かたや宮廷建築家が数年かけて実現させた記念的建築であり、これと比較するのは酷であろう」（注2）

2. 福島県物産陳列館から県立図書館へ

- ・大正10年（1935）6月27日 福島県商品陳列館に改称
- ・昭和2年（1927）11月15日 福島ビルディングに移転開所
- ・昭和4年（1929）10月14日 元物産陳列館に福島県立図書館開館
御大典記念として市立図書館を県立に昇格して紀元節2月12日に開館予定
県警察本部が仮庁舎に使用していたため遅くなる。
- ・昭和12年（1937）7月 県庁舎改築のため福島市舟場町9番地（旧女子師範学校北側）仮館舎に移転
- ・昭和16年（1941）3月22日 内部修繕し仮館舎より移転開館
- ・昭和28年（1953）2月 館舎の補修工事

- ・昭和29年（1954）12月16日 旧福島県議会議事堂跡へ移転。28日移転完了

その後は、県警察鑑識課、国民年金課等が使用。昭和35年6月以降空館。9月議会に取壊予算計上を検討とされる。

- ・昭和35年（1960）8月4日 焼失

【注】

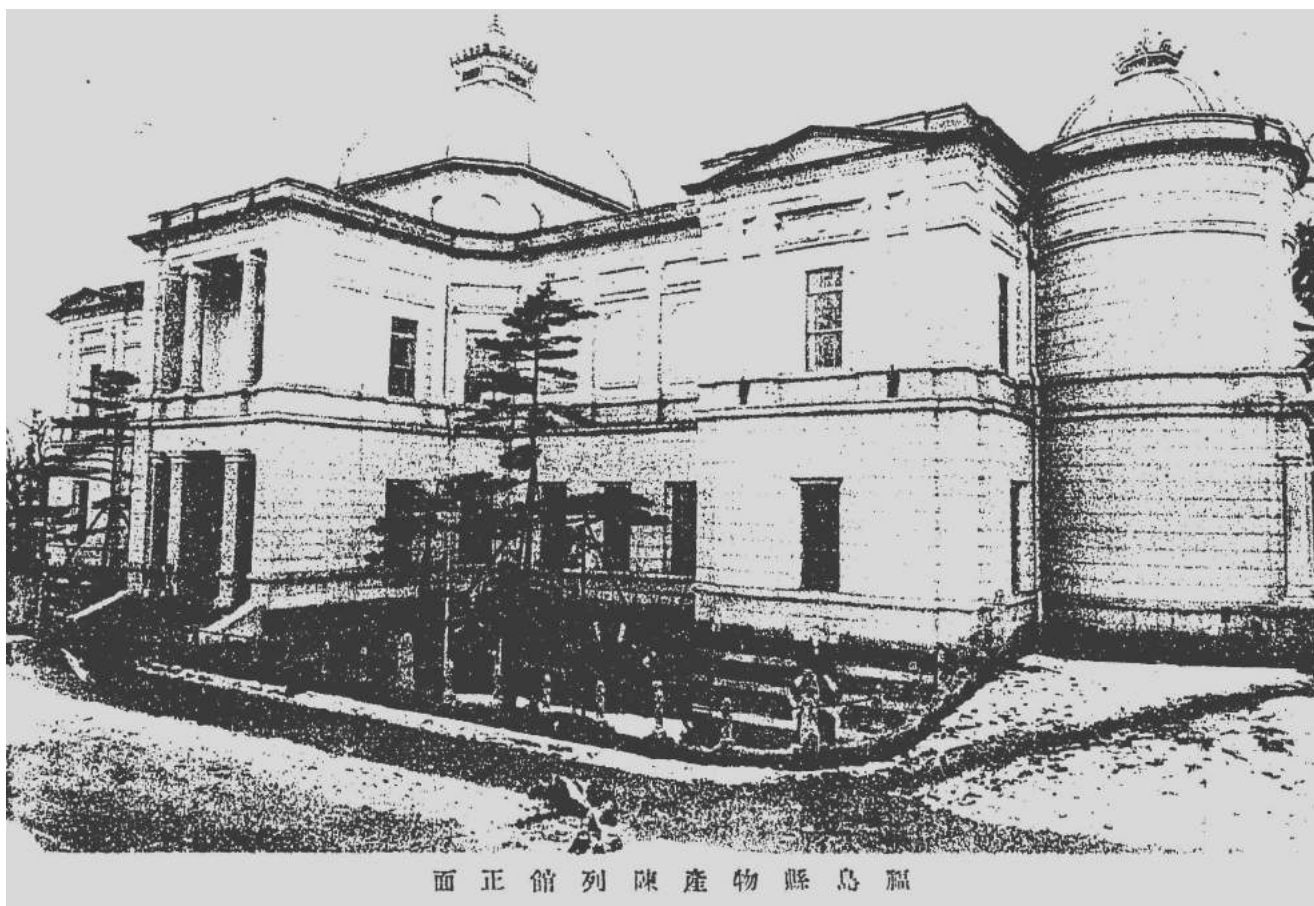
1. 「福島県物産陳列館第一年報」福島県物産陳列館 1912
2. 「近代日本<陳列所>研究」三宅拓也 2015

【参考文献】

1. 「福島県商品陳列所案内」
2. 「福島県立図書館50年誌」 1980

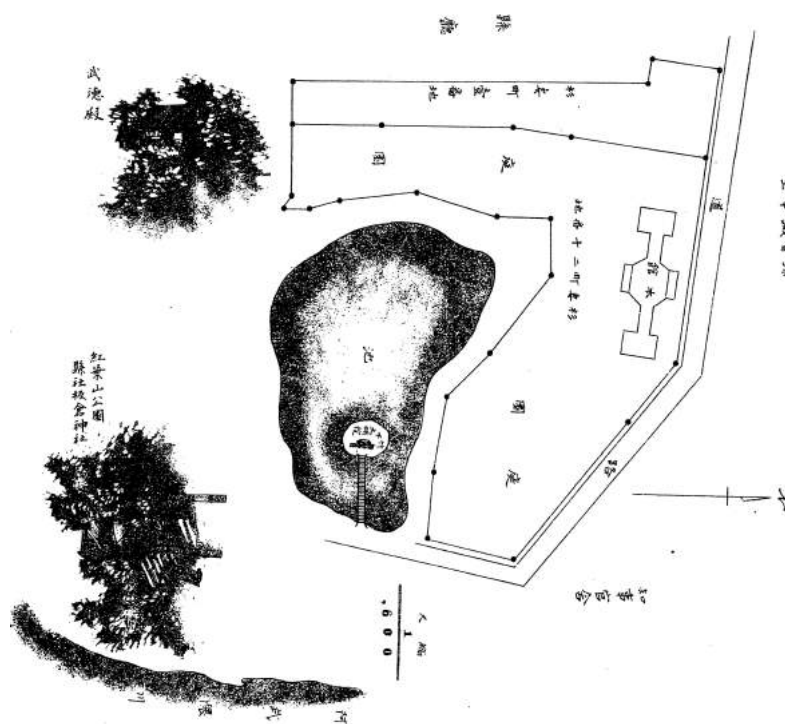
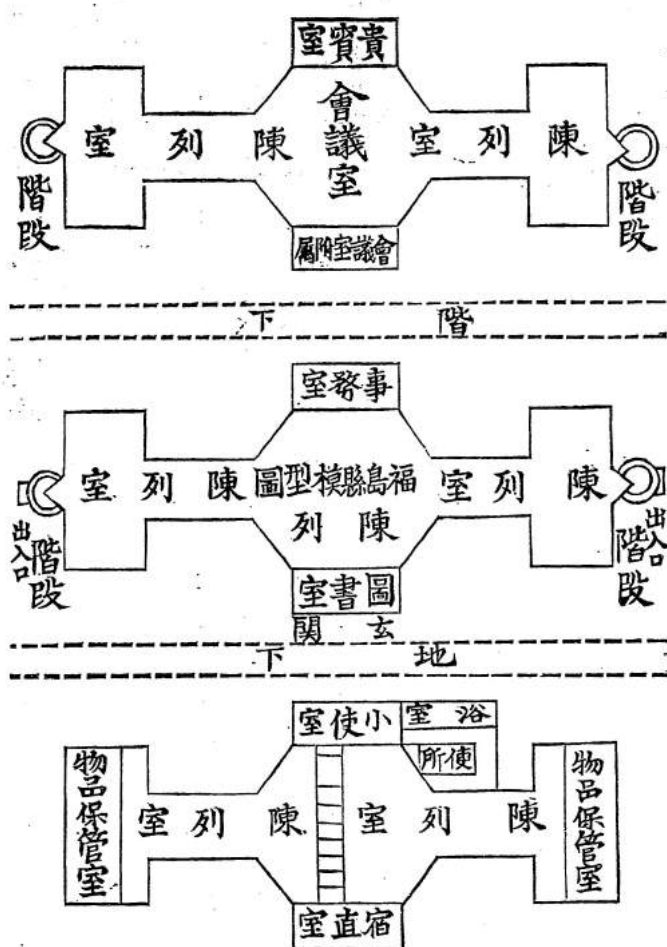


表 慶 館



福島県物産陳列館正面 （福島県物産陳列館第一年報」より）

福島県物産陳列館平面図

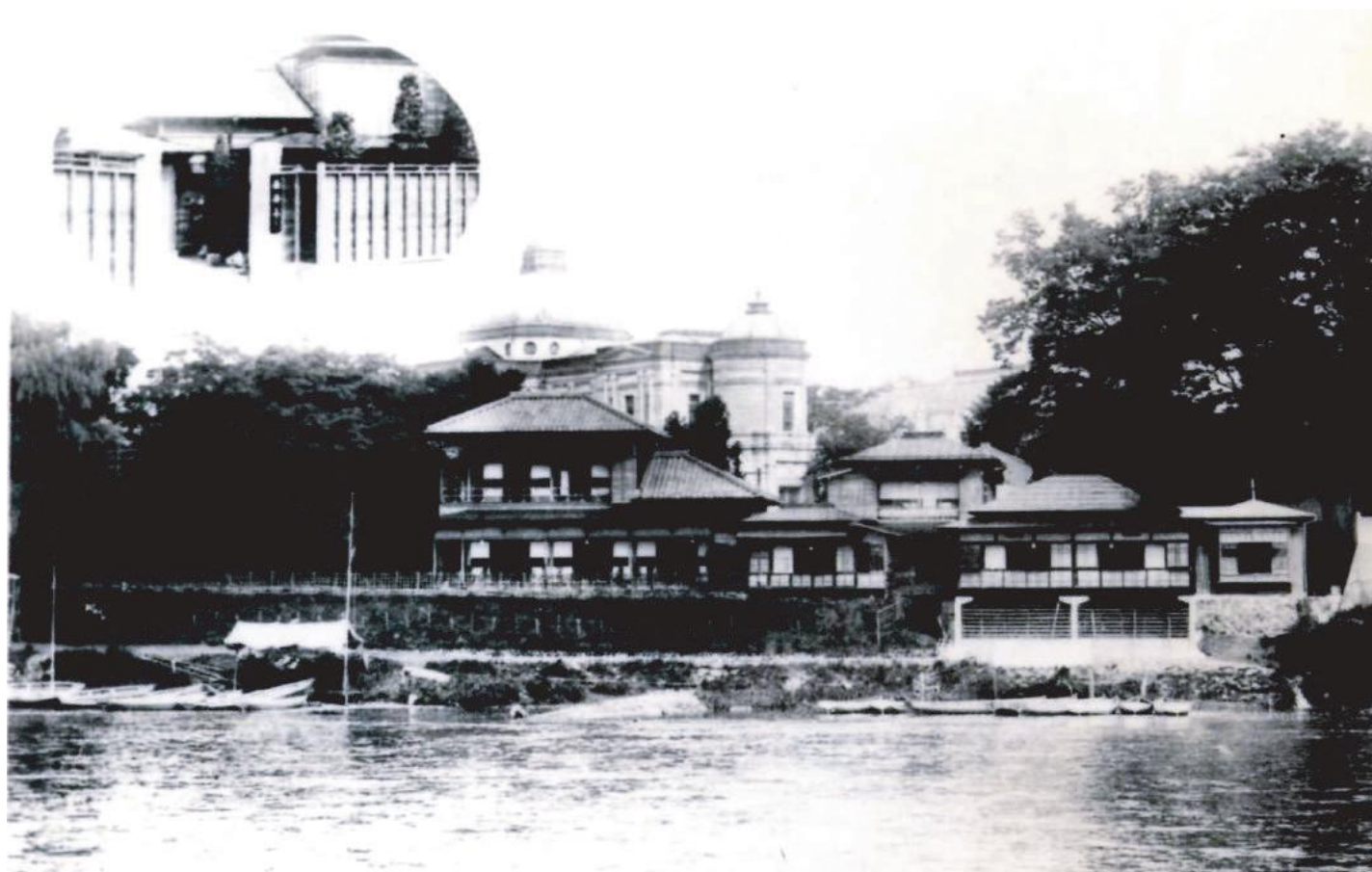


福島県物産陳列館敷地図

福島県物産陳列館敷地図・平面図
(「福島県物産陳列館第一年報」より)



県立図書館時代か *



偕楽亭と
県立図書館 *



県立図書館時代 *

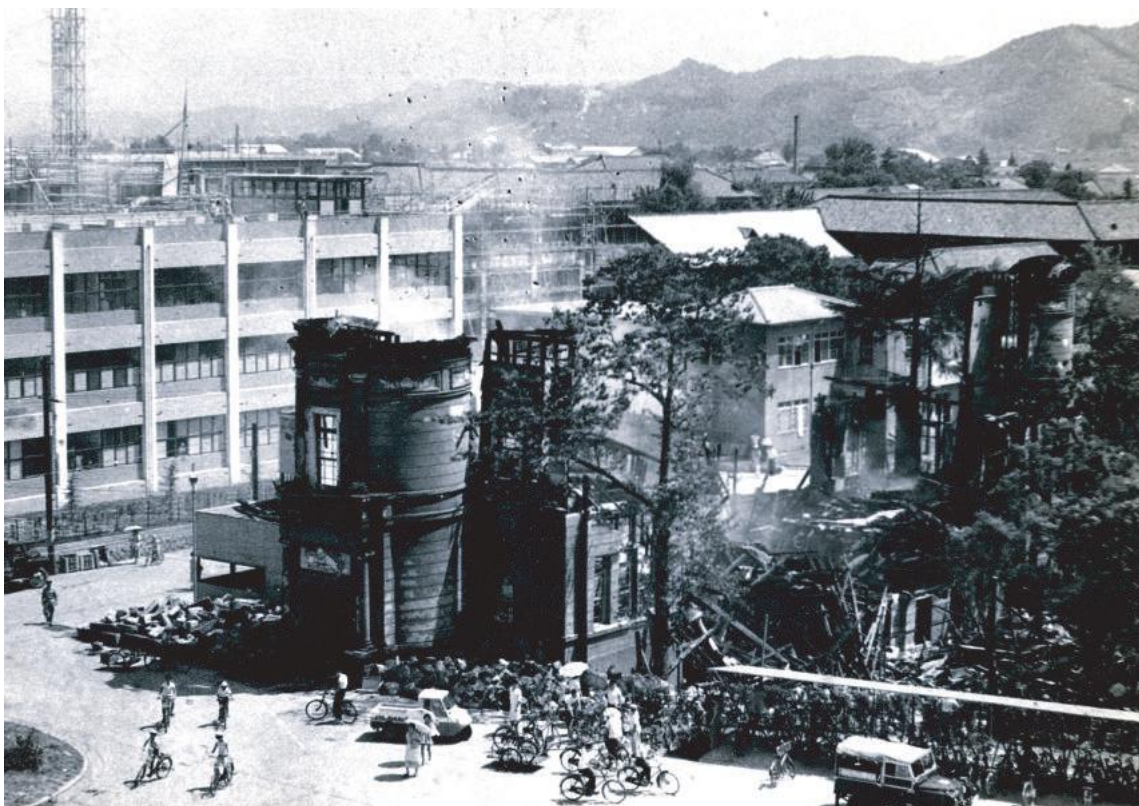
提供: (株)福島まちづくりセンター



県立図書館時代 *



県立図書館時代 *



焼失後の様子 *